



メンバー  
募集の  
ご案内

## 第6期 BSCコンソーシアム バランススコアカード

# 戦略可視化研究会

～中期経営計画の戦略実現と効果的運用方法～

### 活動内容

#### 戦略可視化研究会の活動

- 戦略可視化経営の普及啓蒙を図るために定例研究会を開催する。
- 戦略可視化促進と参加者同士の情報交換を図るために情報交換会を開催する。
- 戦略可視化普及拡大のために事例発表を中心としたシンポジウムを行う。
- 戦略可視化促進のためのエキスパート養成講座を開催する。
- 海外の先進事例をベンチマークするための海外視察団を派遣する。
- 日本の経営に役立つためのオリジナルメソッドの研究を促進する。

### 期 間

2007年5月～2008年1月(研究会全5回) 14:00～17:00(180分)

### 会 場

社団法人日本能率協会 研修室

### 参加対象

各企業における経営企画・経営戦略・人事部門担当役員・部門長・病院および行政機関(官庁・自治体・独立法人など)の責任者を中心とする。

### 戦略可視化研究会企画委員会 委員長



**吉川 武男** (TAKAHASHI TETSUO)  
BSCコンソーシアム 代表幹事  
横浜国立大学 大学院 教授 エジソンバラ大学 客員教授

- 1988年 横浜国立大学経営学系教授
- 1990年 エジソンバラ大学客員教授(現在にいたる)
- 1998年 公認会計士二次試験委員(3年間)
- 1997年 横浜国立大学経営学部長(2年間)
- 2002年 横浜国立大学大学院教授(現在にいたる)

#### 主な著書及び訳書

1. バランス・スコアカード(1997年、早稲田、生協社出版)
2. 戦略的バラン・スコアカード(2000年、早稲田、生協社出版)
3. バランス・スコアカード入門(2001年、早稲田、生協社出版)
4. Strategic Value Analysis(2002年、日経、Financial Times Prentice Hall)
5. バランス・スコアカード実践(2003年、早稲田、生協社出版)
6. バランス・スコアカードの高度化(2006年、日本経済新聞社) その他多数



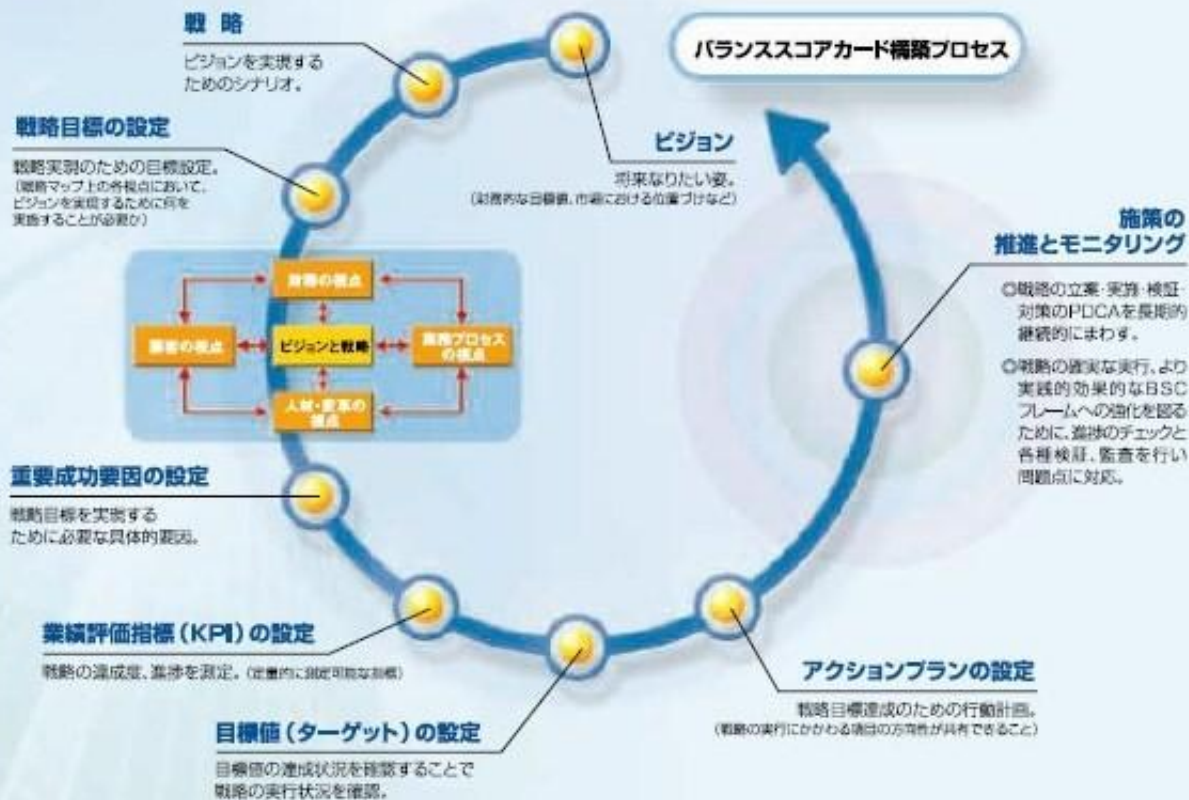
## 開催のご案内

経営可視化と戦略的企業経営の実現を目指し、多くの経営者がBSC手法を用いた経営革新に取り組み始めています。BSCは企業経営や行政におけるナビゲータの役割を果たし、ビジョンと戦略をアクションに落とし込み、総力戦で成長力と競争力をつけ、将来のあるべき姿を実現するための戦略的マネジメント手法として有効活用されています。

日本能率協会グループでは、2002年3月より産業界へのBSC普及を目的に「BSCコンソーシアム」を設置いたしました。第6期を迎える今回は、産業界で関心の高い、企業経営における戦略の可視化の実現を目指して中期経営計画の実現化方法や目標管理・方針管理の指標設定の精緻化、ISO・JQA・SOX法などの経営品質への取り組み強化などBSC導入企業の事例をもとに現状の取り組みおよび今後の方向性について議論する予定になっております。また、今年度より名称を「戦略可視化研究会」に改め参加者同士の情報交流を通じて、戦略的マネジメントシステムの構築に取り組もうとしている皆様の問題解決の一助となることを期待しています。

## バランススコアカードとは

企業経営におけるナビゲータの役割を果たし、ビジョンと戦略をアクションに落とし込み、“総力戦で成長力と競争力をつけ未来を切り開く”戦略マネジメント手法です。



## 戦略可視化研究会企画委員会

(順不同・敬称略)

企画委員長	吉川 武男 横浜国立大学 大学院 教授 エジンバラ大学 客員教授
委員	長岡 和彦 沖電気工業株式会社 総合企画室 主幹
	鈴木 成明 NECソフト株式会社 営業本部 コンサルティンググループ コンサルタント
	関 隆弘 シャープシステムプロダクト株式会社 ソリューション統轄営業部 第二開発技術部 副参事
	森 勝彦 ニデコビジネスソフト株式会社 代表取締役社長
	成田 徹郎 日本アイビーエム・アプリケーション・ソリューション株式会社 ISVソリューション事業部長 執行役員
	押切 茂 日本ペーリンガーインゲルハイム株式会社 ファインケミカルズ&プロキユアメント本部 上席執行役員 ファインケミカル
	戸塚 真 株式会社日本能率協会コンサルティング 取締役 シニア・コンサルティング
	鎌原 正昭 株式会社日本能率協会総合研究所 主幹研究員
	岡田 善治 リコーテクノシステムズ株式会社 マーケティング本部 マーケティング企画センター マネージャー

## 第1～5期 BSCコンソーシアム 参加会社一覧

(有)アイ・エフ・コンサルティング アイ・ビー・エムビジネスコンサルティングサービス(株) 曙ブレーキ工業(株) 旭化成(株) (株)旭化成情報システム (株)ANAコミュニケーションズ アメリカンファミリー生命保険会社 (株)イムラ封筒 インテュイット(株) インフォコム(株) HRR(株) NECソフト(株) (株)NTTソルコ (株)エヌ・ティ・ティ・データ (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ関西 (株)エヌ・ティ・ティ・ドコモ中国 エム・アール・エス広告調査(株) (株)オーアイエスコム (株)オーエムシーカード (株)岡村製作所 (社)小田原青色申告会	(株)オリエンタルランド (株)ガジェットプラス 亀有信用金庫 キヤノン(株) キヤノンシステムソリューションズ(株) (株)ギャップコンサルティング (株)協同測量社 キリンビール(株) (株)キリンビジネスシステム 栗田工業(株) クリナップ(株) (株)コア コベルコシステム(株) 三愛石油(株) (株)ジェーエムエーシステムズ (株)ジャパンエナジー シャープ(株) シャープシステムプロダクト(株) ジャルインフォテック(株) JUKI(株) (株)シンフォーム (株)図研	スターンステュワートエル・エル・シー 住生コンピューターサービス(株) セイコーエプソン(株) 全日本空輸(株) ソニー(株) 第一生命情報システム(株) (株)大興電機製作所 大正製薬(株) (株)ダイフク (株)竹尾 (株)タムラ製作所 中部日本電気ソフトウェア(株) (株)テクノコア 東京電力(株) (株)東芝 東芝ITソリューション(株) 東電工業(株) 東陶機器(株) 東北電力(株) 東北リコー(株) (株)東レシステムセンター 東洋ビジネスエンジニアリング(株)
ドコモ・システムズ(株) (株)トプコン トヨーカネツ(株) トヨタ自動車(株) トヨタ車体(株) (株)ナカノサービス 日邦産業(株) ニデコビジネスソフト(株) 日本アイ・ビー・エム(株) (株)日本医療事務センター 日本航空(株) 日本航空電子工業(株) 日本たばこ産業(株) 日本電気(株) (株)日本能率協会総合研究所 日本ヒューレット・パッカード(株) 日本ペーリンガーインゲルハイム(株) 日本ペイント(株) 日本ユニシス(株) (株)ニューチャーディスカバリー 能美防災(株) (株)野村総合研究所	バイオンア(株) (株)浜銀総合研究所 (株)バンダイ 日立化成工業(株) (株)日立製作所 (株)日立総合計画研究所 (株)日立ディスプレイズ (株)日立ビルシステム (株)日立メディコ (株)百五銀行 ファイザー(株) 富士重工業(株) 富士ゼロックス(株) 富士通(株) (株)富士通鹿児島インフォネット (株)富士通総研 (株)富士通ソーシャルサイエンスラボラトリー 富士電機(株) (株)富士フィルム人材開発センター (株)フジユニバース ペリングポイント(株) 本田技研工業(株)	マイクロソフト(株) 松下電器産業(株) 三重県 (株)ミツカンビジテック (株)ミツバ 三菱化学(株) 三菱重工業(株) 三菱電機(株) 三菱電機コントロールソフトウェア(株) 三菱電機ビルテクノサービス(株) (株)明電舎 メイトリックスワン(株) (株)メック・ヒューマンリソース 矢崎総業(株) (株)やさしい手 ヤマハ(株) (株)UFJ総合研究所 横須賀市役所 リコーテクノシステムズ(株) (株)変化システム



■会期：2007年5月～2008年1月 14:00～17:00 (180分)

コーディネーター (全5回)：横浜国立大学 大学院 教授  
エジンバラ大学 客員教授  
吉川 武男

時間	内容
14:00～14:10	コーディネーターテーマ解説・講師紹介
14:10～15:20	講師講演
15:20～15:30	休憩
15:30～16:10	グループディスカッション
16:10～16:50	質疑応答
16:50～17:00	まとめ

第1回

2007年5月17日(木)  
14:00～17:00

CVC(カスタマー・バリュー・チェーン)実現のための戦略マネジメント

スピーカー 株式会社オーエムシーカード 経営企画部 次長 渡辺 利花

会社概要 (2006年11月現在)  
○資本金 443億43百万円  
○従業員数 1,179名(2006年9現在)

事業内容  
カードビジネス、会員ビジネス、アウトソーシングビジネス

※2002年ダイエーオーエムシーよりオーエムシーカードへ社名変更

第2回

2007年7月12日(木)  
14:00～17:00

バランス・スコアカード導入によるQMS、EMS、ISMSを統合した  
統合経営情報マネジメントの実現

スピーカー 株式会社五星 取締役情報統括 神原 孝行

会社概要  
○資本金 4,800万円  
○従業員数 173名

事業内容  
総合建設コンサルタント、計画・予測、調査、設計、情報処理、  
施工管理、試験・測量、人材派遣

第3回

2007年9月6日(木)  
14:00～17:00

経営の見える化ダッシュボード

スピーカー 松下システムソフト株式会社 eソリューション事業部 事業部長 西澤 臣一郎

会社概要  
○資本金 1億円  
○従業員数 491名(2006年4月1日現在)

事業内容  
アプリケーション開発・運用サービス、システム基盤構築・運用サービス、  
パッケージ開発・販売・保守サービス、システムインテグレーションサービス

第4回

2007年11月8日(木)  
14:00～17:00

BSCで“人”を重視した経営管理

スピーカー アトム運輸株式会社 代表取締役社長 鶴賀 裕行

会社概要 (2006年12月現在)  
○資本金 1億円  
○従業員数 1,800名

事業内容  
コカ・コーラ社製品の物流サービス受託業務ほか

第5回

2008年1月24日(木)  
14:00～17:00

経営可視化と目標管理制度の実現(仮)

スピーカー コベルコシステム株式会社 代表取締役社長 酒井 哲夫

会社概要 (2006年4月1日現在)  
○資本金 4億円  
○従業員数 935名

事業内容  
コンサルティングサービス、ビジネスシステム・ネットワークシステムの  
設計・構築、およびアウトソーシングサービス、ASP事業、ISP事業など

※1997年神鋼コンピュータシステムよりコベルコシステムへ社名変更

※第1回～5回研究会終了後、意見交換の場として、懇親会を開催します。

※都合により変更になる場合もございますのでご了承ください。最新情報はホームページをご覧ください。 <http://www.jiit.or.jp>

※一部仮テーマを含みます。

BSCコンソーシアムの主な活動

BSCコンソーシアム認定 BSC Assessor取得コース  
BSC(バランススコアカード)戦略エキスパートリーダーコース

戦略策定・内部統制から運営までを実践できる推進責任者の養成

A 戦略構築コース

中期経営計画の策定から実行計画への展開

第17回 2007年 5月 15日(火)～16日(水)  
第18回 2007年 9月 4日(火)～ 5日(水)  
第19回 2008年 2月 5日(火)～ 6日(水)

B 運用/可視化コース

運用、施策の推進とモニタリング(PDCAサイクル定量化に向けて)

第6回 2007年 7月 10日(火)～11日(水)  
第7回 2007年 11月 6日(火)～ 7日(水)  
第8回 2008年 3月 4日(火)～ 5日(水)

BSC導入・運用支援コンサルティング



## 参加料

参加者区分		早期割引(4/27締切)	
参加料	日本能率協会法人会員(事業所単位) 企業情報化協会会員	134,400円/1名 (税込)	144,900円/1名 (税込)
	上記会員外	155,400円/1名 (税込)	165,900円/1名 (税込)
	大学研究機関および 自治体関係メンバー	84,000円/1名 (税込)	94,500円/1名 (税込)

※2名以上申込み参加の場合・追加1名につき

- 日本能率協会法人会員 73,500円(税込)      ○上記会員外 84,000円(税込)  
○企業情報化協会会員 73,500円(税込)      ○大学・自治体関係 42,000円(税込)

(注)上記費用には、全研究会のテキスト、1回目・5回目に実施致します懇親会費用が含まれております。

- (社)日本能率協会の法人会員は、事業所単位となっております。貴社の会員窓口をご確認のうえお申込みください。
- 本コンソーシアムは(社)日本能率協会、(社)企業情報化協会の共同開催であり、上記個人情報の取扱いに則り2法人で共有致します。

## プログラム内容の問い合わせ先

社団法人 企業情報化協会

戦略可視化研究会事務局 TEL: 03(3434)6677(直通) 担当:百瀬・大森

## 参加申込方法

- 下記参加申込書に必要事項をご記入の上、小会事務局宛郵送もしくはFAXにてお送りください。折り返し参加証・ご請求書・会場のご案内をご送付いたします。Webでのお申込みも受付けております。
- 開催の2週間前までにお申込みいただくことをお奨めいたします。(定員になり次第締切らせていただきます。)
- お支払いは、開催前日までに請求書に記載してあります指定口座にお振込みください。(ただし、申込み企業社内規定により開催後のお支払いも可能とします。)

## キャンセル規定

参加予定の方がご都合が悪い場合は、代理の方がご出席ください。参加申込みの後にキャンセルされる場合は、下記によりキャンセル料を申し受けますので、ご了承ください。

開催7日前～前々日…参加料の30% (万一キャンセルの場合は必ず)  
開催前日および当日…参加料の全額 (ファックスでご連絡ください。)

## ご注意

- メールアドレスをいただいた方にはセミナーインフォメーションをお送りすることがあります。
- 講義の録音・撮影はご遠慮ください。
- テキストは会場でお渡しします。参加者以外の方にはテキストはおわけいたしません。

**日本能率協会 会員制度のご案内** 社団法人日本能率協会は法人を対象とした法人会員制度(事業所単位)を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非入会をご検討ください。

資料請求先:経営・人材革新本部 TEL: 03(3434)1955(直通)

**企業情報化協会 会員制度のご案内** 社団法人企業情報化協会(IT協会)は、法人を対象とした会員制度を設け、セミナー参加料割引をはじめ各種サービスを提供しております。会員外の方はこの機会に是非ご入会ください。資料請求先:顧客ネットワークセンター TEL: 03(3434)6677(直通)

**個人情報の取扱いについて** 社団法人日本能率協会(<http://www.jma.or.jp/privacy>) 社団法人企業情報化協会(<http://www.jiit.or.jp/privacy>)では、個人情報の保護に努めております。詳細は両協会のプライバシーポリシーをご覧ください。今回、ご記入いただきましたご参加者の皆様の個人情報は、両協会主催の関連催し(カンファレンス・セミナー・研究会)に関する確認・連絡および各種諸手続きのため機密保護契約を締結した業務委託先(事務局協力会社および郵便物発送業者)に預託することがありますのであらかじめご承知おきください。